

令和3年度 全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会 (第16回) プログラム

期 日 : 令和3年5月20日(木)～22日(土)

開催形態 : Zoomによるオンライン開催

主 催 : 独立行政法人大学入試センター

共 催 : 福岡大学

後 援 : 文部科学省, 一般社団法人国立大学協会, 一般社団法人公立大学協会,
日本私立大学団体連合会, 全国公立短期大学協会, 日本私立短期大学協会

日 程 :

日 程	プログラム	時 間
【1日目】 5月20日 (木)	全体会1 (センターセミナー Part1) 「入学定員管理の厳格化の影響 —これまでとこれから—」	10:00 ~ 12:30
	全体会1 (センターセミナー Part2) 「共通試験の役割再考 —センター試験を振り返って—」	14:00 ~ 17:00
【2日目】 5月21日 (金)	主催者挨拶, 来賓挨拶	9:40 ~ 10:00
	全体会2 「ポストコロナ時代に求められる入試広報 とは」	10:00 ~ 12:30
	全体会3 「コロナ禍の下での大学入学者選抜」	14:00 ~ 17:00
【3日目】 5月22日 (土)	研究会 オープンセッション (第1部)	
	第1セッション	9:30 ~ 11:40
	第2セッション	9:30 ~ 12:00
	第3セッション	9:30 ~ 11:40
	オープンセッション (第2部)	
	第4セッション	13:30 ~ 15:40
	第5セッション	13:30 ~ 15:40
	第6セッション	13:30 ~ 16:00
研究会 クローズドセッション (第1部)	9:30 ~ 12:00	
クローズドセッション (第2部)	13:30 ~ 16:40	

(参考) 2020年度 新型コロナウイルス感染拡大等の状況を踏まえ, 開催中止
2019年度 5月23日(木)～25日(土) 関西学院大学(中央講堂)
2018年度 5月24日(木)～26日(土) 電気通信大学(講堂)

全体会 1 (大学入試センターセミナー Part 1)

「入学定員管理の厳格化の影響 —これまでとこれから—」

日 時 : 令和3年5月20日(木) 10:00~12:30

会 場 : ZOOMウェビナー

司 会 : 福島 真司(大正大学教授)・山地 弘起(大学入試センター教授)

パネリスト及びサブテーマ:

概 説「定員管理の厳格化」によって何が起きたか〜これまでとこれから〜

..... 安田 賢治(大学通信常務取締役)

報告①「東京23区の私立大学における『トリクルダウン現象』

〜人文・社会科学系の中規模大学の事例〜

..... 日下田 岳史(大正大学専任講師)

報告②「定員厳格化のもと、山梨県及び山梨大学における影響」

..... 藤 修(山梨大学准教授)

報告③「学校推薦型選抜の加速化とチャレンジ精神の危機」

..... 岡本 眞一郎(埼玉県武南中学高等学校教諭)

指定討論: 圓月 勝博(同志社大学教授)

大沼 敏美(山形城北高等学校校長)

内 容 :

平成28年度入試以降、私立大学の受験生の動向に大きな変化が生じている。事の発端は「平成28年度以降の定員管理に係る私立大学等経常費補助金の取扱について(通知)」が文部科学省高等教育局私学部長および日本私立学校振興・共済事業団理事長から平成27年7月10日に出されたことによる。この通知は、定員管理の厳格化を各私立大学に求めたもので、私立大学等経常費補助金が全額不交付となる入学定員充足率の基準を設定した効果もあり、三大都市圏の入学定員充足率が減少するなど、全国規模で顕著な変化が認められた。その結果、私立大学入試の倍率・難易度の上昇や受験生の現役志向や安全志向の高まりなど、大きな影響を及ぼしたと言われている。

こうした受験生の進路選択行動に関する量的な変化については情報が多いものの、一方で入学者の質的な側面への影響については情報共有や議論があまり行われてこなかった。入学者の質的变化は受け入れ後の教育や学習支援の見直しに直結することから、受験生や高校関係者、あるいは受け入れる大学関係者にとっては、円滑な高大接続を実現する上で重大な関心事である。

そこで本セミナーでは、私立大学の定員管理厳格化がもたらした入学者の質的变化について、大学と高校双方の立場から情報を共有し、求められる対応と今後の見通しを検討する。なお、本セミナーは昨年度大会で予定されていたものであるが、大会中止のため実現しなかった。今回、内容構成を少し変えてあらためて企画・実施するものである。

全体会 1（大学入試センターセミナー Part 2）

「共通試験の役割再考 ―センター試験を振り返って―」

日 時 : 令和3年5月20日（木） 14:00～17:00

会 場 : ZOOMウェビナー

司 会 : 川嶋 太津夫（大阪大学特任教授）・大津 起夫（大学入試センター教授）

パネリスト及びサブテーマ:

報告①「共通試験の役割についての検討状況」

・・・・・・・・川嶋 太津夫（大阪大学特任教授）

報告②「国立大学においてセンター試験が果たした役割―筑波大学を中心に―」

・・・・・・・・大谷 奨（筑波大学教授）

報告③「公立大学においてセンター試験が果たした役割―富山県立大学を中心に―」

・・・・・・・・中島 範行（富山県立大学教授）

報告④「私立大学においてセンター試験が果たした役割―立命館大学を中心に―」

・・・・・・・・本郷 真紹（立命館大学教授）

報告⑤「高校からみたセンター試験の役割」

・・・・・・・・石崎 規生（東京都立桜修館中等教育学校統括校長）

指定討論：石原 賢一（駿台教育研究所進学情報事業部長）

内 容 :

今年度入試では、センター試験に代わる大学入学共通テストの初回が実施された。共通試験と個別試験の役割分担については、文部科学省の「大学入試のあり方に関する検討会議」でもあらためて議論されたが、他方、コロナ禍で学力試験の担保のために共通試験の役割が再評価された側面もある。この時点で、過去31年に亘ってセンター試験が果たしてきた役割を大学と高校の双方から総括することで、共通試験の貢献と諸課題を炙り出し、今後の大学入学共通テストのあり方や利用の仕方への示唆を整理しておきたい。

そこで、まず「大学入試のあり方に関する検討会議」の座長代理である川嶋太津夫氏から、関連する検討結果について報告いただく。その後、国公私立大学それぞれの総括については、センター試験の内容や実施のあり方等をよく知る全国大学入学者選抜研究連絡協議会の幹事会メンバーが報告する。高校からの総括は、全国高等学校長協会の大学入試対策委員長から報告いただく。そして、全体を俯瞰する立場から、駿台教育研究所の石原賢一氏に指定討論をお願いする。

全体会 2（個別選抜関係）

「ポストコロナ時代に求められる入試広報とは」

日 時 : 令和3年5月21日（金） 10:00～12:30

会 場 : ZOOMウェビナー

司 会 : 大谷 奨（筑波大学教授）・丸岡 博（福岡大学入学センター長）

パネリスト及びサブテーマ：

報告① 「オンラインにおける入試説明会・進学相談会の試み」

・・・・・・・・・・ 永野 拓矢（名古屋大学教育基盤連携本部アドミ
ッション部門准教授）

報告② 「入試広報の真の目的とは ～TOYOWebStyle 8年間の経験から～」

・・・・・・・・・・ 加藤 建二（学校法人東洋大学理事・入試部長）

報告③ 「コロナ禍で狭くなる受験生の視野、ミスマッチをどう防ぐか」

・・・・・・・・・・ 小林 浩（リクルート進学総研所長・リクルート
「カレッジマネジメント」編集長）

内 容 :

デジタルシフトの流れが急加速したコロナ禍において、大学の授業や入試広報活動も大きく影響を受け Web 中心となったが、各大学ではどのような入試広報を行ったか、またステークホルダーである受験生、保護者、高校の大学や入試広報に対する価値観はどのように変わったかについて、パネリストからの話題提供を行う。

さらに、今後の入試広報における戦略や求められる入試広報の在り方について、国公私立大学の入試現場及び進学情報サービス企業のこの一年間の実体験をもとに討論する。ポストコロナ時代に向けて、どのような手法を用いて何を伝えていくべきか、また高校や大学において教育様式が大きく変わる可能性があるこれからの時代に求められる入試広報の在り方について、議論を深めたい。

全体会 3（個別選抜関係）

「コロナ禍の下での大学入学者選抜」

日 時 : 令和3年5月21日（金） 14:00～17:00

会 場 : ZOOMウェビナー

司 会 : 植阪 友理（東京大学准教授）・内田 照久（大学入試センター教授）

パネリスト及びサブテーマ：

報告①「大学入試におけるオンライン面接の利用について」

・・・・・・ 高原 幸治（桜美林大学入学部長・学長補佐）

報告②「コロナ禍における留学生の募集と入試について」

・・・・・・ 村上 健（立命館アジア太平洋大学学長室長・事務局部長）

報告③「オンライン学力試験における遠隔試験監督について」

・・・・・・ 和田 周久（(株) EduLab 取締役副社長兼 COO）

報告④「オンライン学力試験における公平性の維持について」

・・・・・・ 楊 達（空間概念研究所学術顧問・早稲田大学文学学術院教授）

長田 厚樹（神田外語大学事務局長補佐・副理事）

報告⑤「個別学力試験中止の決断とそれに伴う影響と対応策」

・・・・・・ 根上 生也（横浜国立大学前理事・大学院先進実践学環長）

内 容 :

新型コロナ(COVID-19)の流行は、高等教育全般に大きな影響を及ぼした。なかでも、授業へのオンライン会議システムの導入に代表されるデジタル通信技術への依存の高まりは、顕著な動向である。この流行は大学入学試験においても、多くの影響をもたらした。ここでは、特に試験実施への影響を多様な側面から検討し、COVID-19に限らないより多くの事象へ対応しうる安定した試験実施の在り方について議論を深めたい。

研究会（オープンセッション）

【第1セッション】〔高大接続〕

日 時：5月22日（土）9：30～11：40
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：倉元 直樹（東北大学）、伊藤 圭（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「高校生の志望学部選択に関する一考察
——進学堅校の調査結果から見られる特徴——」
竹内 正興（香川大学）

② 9：50～10：10

「COVID-19蔓延下における個別大学の入試に関する高校側の意見」
倉元 直樹，宮本 友弘，長濱 裕幸（東北大学）

③ 10：10～10：30

「高大連携活動の高校生へ与える影響に関する尺度開発の試み
——高校生の主体性向上を目指して——」
河西 奈保子，磯 尚吾，近藤 伸彦，松田 岳士（東京都立大学）

（10：30～10：40 休憩）

④ 10：40～11：00

「高大接続改革期における国立教員養成系大学の入学者選抜改革状況について
——令和2年度入試～令和3年度入試を対象に——」
山田 美都雄（宮城教育大学）

⑤ 11：00～11：20

「電気通信大学における出張講義の取り組み
——With/After コロナを見据えた高大接続——」
三宅 貴也，大野 裕子，山路 浩夫，中村 裕樹，和田 光司（電気通信大学）

⑥ 11：20～11：40

「高大接続・教育委員会と連携した地元高校生の人材育成『福井プレカレッジ』への
支援と入学者確保——福井大学工学部の事例——」
大久保 貢，中切 正人，田中 幸治（福井大学）

【第2セッション】〔入試広報（1）〕

日 時：5月22日（土）9：30～12：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：雨森 聡（静岡大学），荒井 清佳（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「オンラインによる入試広報の実践」

吉田 章人，並川 努，坂本 信（新潟大学）

② 9：50～10：10

「コロナ禍で変わる入試広報

—静岡大学全学入試センターの実践報告—」

雨森 聡（静岡大学）

③ 10：10～10：30

「コロナ禍における信州大学アドミッションセンターの入試広報活動」

一之瀬 博，木村 建，海尻 賢二，平井 佑樹（信州大学）

（10：30～10：40 休憩）

④ 10：40～11：00

「沖縄県内の高校を対象としたオンライン大学説明会の効果」

田中 光，山田 恭子，浦崎 直光（琉球大学）

⑤ 11：00～11：20

「オンライン型大学説明会と対面型大学説明会のアンケート結果に基づく比較」

山田 恭子，田中 光，浦崎 直光（琉球大学）

⑥ 11：20～11：40

「オンライン入試広報活動の課題と展望

—広島大学を事例に—」

永田 純一，三好 登，竹内 正興，杉原 敏彦（広島大学）

⑦ 11：40～12：00

「COVID-19 禍における高校生の進学希望の変化に与えるオンラインオープンキャンパスの
効果研究」

三好 登（広島大学）

【第3セッション】〔入学前教育， アドミッション・ポリシー， 総合型選抜， 入試英語〕

日 時：5月22日（土）9：30～11：40
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：美濃地 裕子（島根大学），宮澤 芳光（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「学びのタネを育てる『へるん入試』
——入学前教育の設計——」
美濃地 裕子，泉 雄二郎（島根大学）

② 9：50～10：10

「コロナ禍における入学前教育
——鳥取大学における令和3年度入試合格者の事例——」
森川 修，山田 貴光，藤井 正（鳥取大学）

③ 10：10～10：30

「アドミッション・ポリシーにおける語彙動向分析」
樽松 理樹，天野 哲彦（岩手県立大学）

（10：30～10：40 休憩）

④ 10：40～11：00

「看護にかかわる総合型選抜・学校推薦型選抜を見据えたパフォーマンス評価の研究
——パフォーマンス課題『2040年の未来の看護』——」
中切 正人，大久保 貢（福井大学）

⑤ 11：00～11：20

「Multiple Mini-Interview（MMI）を用いた大学入学者選抜における『多面的・総合的
評価』の実現可能性に関する一考察」
飯田 直弘（北海道大学）

⑥ 11：20～11：40

「英語長文読解用素材文の客観的難易度分析の方法について
——リーダビリティ指標と語彙レベル分析ツールを用いて——」
秦野 進一（東北大学）

【第4セッション】〔新しいテスト方法，大学入学共通テスト〕

日 時：5月22日（土）13：30～15：40
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：西郡 大（佐賀大学），橋本 貴充（大学入試センター）

発 表：

① 13：30～13：50

「受験座席の効率配置による入試の最適化
——入試のDX化に向けた取り組みとして——」

西郡 大，園田 泰正（佐賀大学）

② 13：50～14：10

「叡啓大学のオンラインによる入試および一般選抜の教科・科目試験のCBT試験の
実施に関する報告」

大野 義文（叡啓大学）

③ 14：10～14：30

「タブレット端末利用型CBTにおける数学解答データログ分析の一考察」

安野 史子（国立教育政策研究所）

④ 14：30～14：50

「QQTestの開発と試行

——学力の3要素の多面的・総合的評価を目指して——」

池田 文人，岩間 徳兼（北海道大学）

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「転換期の共通試験の受験者動向

——センター試験から共通テストへ——」

内田 照久，橋本 貴充（大学入試センター）

⑥ 15：20～15：40

「段階表示を用いた合否判定方法の試行」

林 篤裕（名古屋工業大学）

【第5セッション】〔追跡調査，入試広報（2）〕

日 時：5月22日（土）13：30～15：40
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：井ノ上 憲司（大阪大学），莊島 宏二郎（大学入試センター）

発 表：

① 13：30～13：50

「入試区分別の在学時の学びと卒後のアウトプットの関係
——卒業生調査からの検討——」

遠藤 健（早稲田大学）

② 13：50～14：10

「小学校教員養成課程を主体とする私立大学教育学部における音楽免許取得者の
教員就職状況」

深谷 和義，小杉 裕子（椋山女学園大学）

③ 14：10～14：30

「多面的・総合的入学者選抜の効果検証
——卒業年度追跡調査の分析から——」

井ノ上 憲司，山下 仁司，大友 弘子，川嶋 太津夫（大阪大学）

④ 14：30～14：50

「入試改善に向けた入試分析と追跡調査の支援システム」

関 陽介，植野 美彦（徳島大学）

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「新設学部を題材にした高大接続上の成果と課題
——食農学類に関する対面型広報の実践報告——」

新藤 洋一（福島大学）

⑥ 15：20～15：40

「進路講演会と入試広報」

門馬 甲兒（山形大学），永野 拓矢（名古屋大学）

【第6セッション】〔志願者動向，定員管理の厳格化〕

日 時：5月22日（土）13：30～16：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：喜村 仁詞（岡山県立大学），桜井 裕仁（大学入試センター）

発 表：

① 13：30～13：50

「母親による大学選択への関与
——子どもの性別により関与度等は異なるのか——」
喜村 仁詞（岡山県立大学），羽藤 雅彦（流通科学大学）

② 13：50～14：10

「東北大学志望を促進する要因の検討
——新入学者アンケートから——」
宮本 友弘，久保 沙織，倉元 直樹，長濱 裕幸（東北大学）

③ 14：10～14：30

「信州大学インターネット出願時アンケート結果の分析
——志願者と入学者の回答傾向の違い——」
平井 佑樹，一之瀬 博（信州大学）

④ 14：30～14：50

「高校生からみた三重大学の認知度・関心度」
宮下 伊吉（三重大学）

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「定員管理の厳格化の入試倍率・偏差値・志願者動向への影響
——東京の大学におけるトリクルダウン現象の現在地——」
福島 真司，日下田 岳史，和田 浩行（大正大学）

⑥ 15：20～15：40

「トリクルダウン現象に伴う学生生活の変化」
日下田 岳史，福島 真司（大正大学）

⑦ 15：40～16：00

「私立大学定員管理の厳格化が東日本の公立高等学校に与えた影響
——地域と進学実績を説明要因として——」
末永 仁，倉元 直樹（東北大学）

研究会（クローズドセッション）

※クローズドセッションは、大学関係者のみが参加できる企画です。

【第1部】〔高大接続，追跡調査〕

日 時：5月22日（土）9：30～12：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：井上 敏憲（愛媛大学），花井 渉（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「学習指導要領と大学入試改革
—歴史的観点から—」
小暮 克哉（岩手大学）

② 9：50～10：10

「Comparing SGH Education with International Baccalaureate (IB) Education」
Mahmood Sabina, Ishii Ichiro, Monta Mitsuji（岡山大学）

③ 10：10～10：30

「令和2年度の入学生の入学初年度を振り返って『オンライン授業を中心とした
授業等の感想，後輩へのメッセージ』（自由記述アンケート調査結果）」
岡本 崇宅（香川大学）

（10：30～10：40 休憩）

④ 10：40～11：00

「四国地区国立大学連合アドミッションセンターの活動と今後の在り方」
井上 敏憲，中村 裕行（愛媛大学），関 陽介（徳島大学），
青葉 暢子（鳴門教育大学），岡本 崇宅（香川大学），大塚 智子（高知大学）

⑤ 11：00～11：20

「入学後の教育に対する調査書の利用についての一考察
—プレイスメントテストの代替を目指して—」
大竹 洋平（山梨英和大学）

⑥ 11：20～11：40

「入学後成績推移における学習環境要因と学生内要因の影響」
平 知宏（大阪市立大学）

⑦ 11：40～12：00

「入学者選抜と入学後の進路選択
—電気通信大学における括り入試の事例報告を中心に—」
山路 浩夫，湯山 加奈子，三宅 貴也，中村 裕樹，和田 光司（電気通信大学）

【第2部】〔選抜方法，入試広報〕

日 時：5月22日（土）13：30～16：40
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：進藤 明彦（神戸大学），寺尾 尚大（大学入試センター）

① 13：30～13：50

「一般選抜における『志望調書』の導入と課題
——学力試験では測れない能力や態度を一般選抜で評価することをめざして——」
植野 美彦，関 陽介，寺田 賢治，山中 英生（徳島大学）

② 13：50～14：10

「ペーパー・インタビューの評価基準の改善」
石井 志昂，吉村 幸（長崎大学）

③ 14：10～14：30

「神戸大学『志』特別選抜（理系型）志願者の活動実績種別および探究活動の推移」
進藤 明彦（神戸大学）

④ 14：30～14：50

「神戸大学『志』特別選抜における総合問題の出題と分析
——第1次選抜における英語を主とした学力の評価を中心として——」
吉田 健三（神戸大学）

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「個別大学の入試問題作成において重視される観点の探索的分析
——作題支援システムの構築を目指して——」
久保 沙織（東北大学）

⑥ 15：20～15：40

「オンライン入試の意義と課題
——九州工業大学における総合型選抜Ⅰの事例をもとに——」
大野 真理子（京都大学大学院），花堂 奈緒子，播磨 良輔（九州工業大学）

⑦ 15：40～16：00

「国立大学における COVID-19 の対応について
——私費外国人留学生選抜（4月入学）を中心に——」
翁 文静，立脇 洋介（九州大学）

⑧ 16：00～16：20

「オンラインを用いた大学相談会に関する一考察
——国立大学へのアンケート結果から——」
永野 拓矢，橘 春菜，寺嶋 裕登，石井 秀宗（名古屋大学）

⑨ 16：20～16：40

「オンラインでの入試に関する情報の利用と伝達についての一考察」
寺嶋 裕登，永野 拓矢，橘 春菜，石井 秀宗（名古屋大学）